



NEWS RELEASE

株式会社ビームス
2021年8月26日

BEAMSのバーチャルショップで社員がアバターを操作してリアルタイムで接客 スマホやPCで手軽に体験できるWeb to VRも公開中

バーチャル銭湯、境界戦機、PUI PUI モルカー、キン肉マン、エデン等コンテンツ満載

株式会社ビームス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：設楽洋、以下BEAMS）は、株式会社HIKKY（本社：東京都渋谷区、代表取締役：舟越靖、以下HIKKY）が2021年8月28日（土）まで開催する「バーチャルマーケット6」に、昨年に続く2度目のバーチャルショップを出店しています。VR法人HIKKYとのxR領域における業務提携のもと、VR機器がなくともスマートフォンやPCのブラウザで楽しめる環境を今回実現し、さらに幅広いユーザーへリーチできるようになりました。東京・東上野に実在する銭湯を再現したバーチャル銭湯や、PUI PUIモルカーの3DCGアバター販売に加え、境界戦機、キン肉マン、エデン等の日本のアニメ・漫画とのコラボレーション商品のショッピングをお楽しみいただけます。VR版では、総勢40名程のBEAMS社員が交代でショッピングスタッフのアバターを操作し、店内をご案内します。



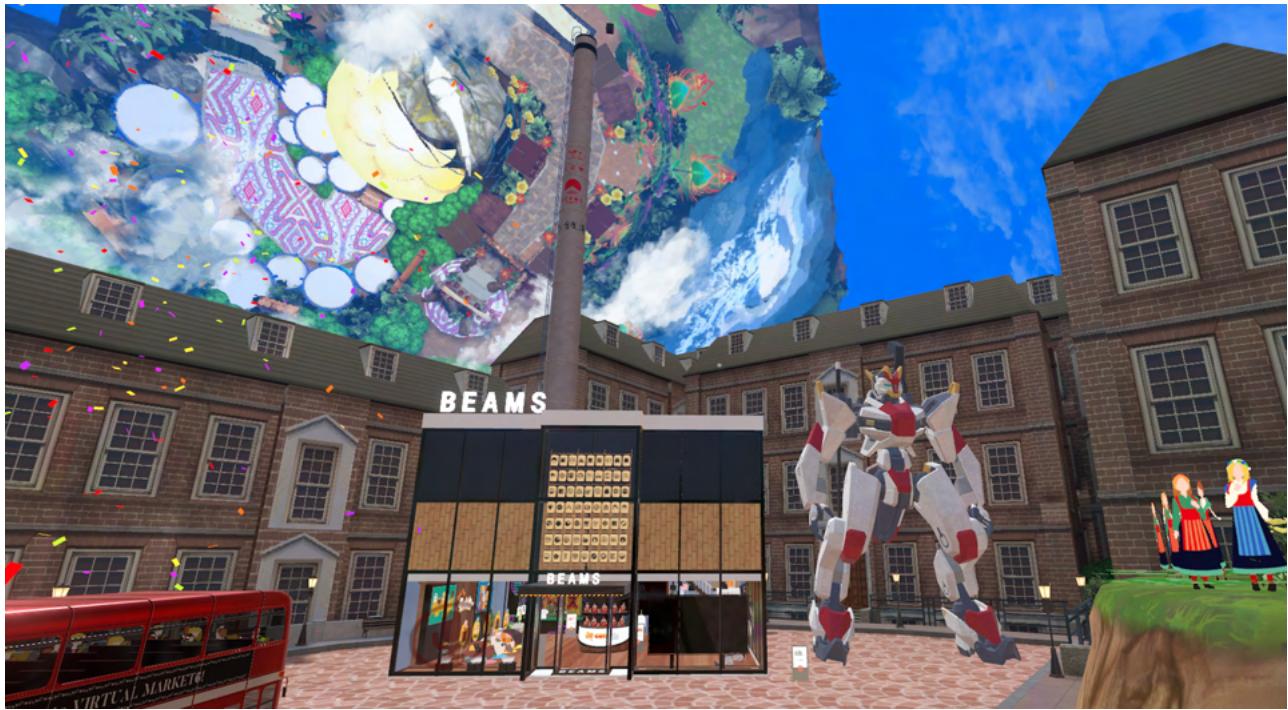
▲ BEAMSバーチャルショップで接客を担当するショップスタッフのアバター

□ バーチャルスタッフによる接客

BEAMS社員が実際にヘッドセットとコントローラーを使ってスタッフアバターの身振り手振りを操作し、ヘッドフォンとマイクを通してお客様と肉声で会話をしながら、リアルタイムで接客にあたります。海外のお客様も多いことを受け、英語が話せるスタッフや、日本文化を発信するBEAMS JAPAN店舗のスタッフなど総勢40名程の社員が、日曜日を除く10:00～12:30及び17:30～20:00の間で、BEAMSのバーチャルショップをご案内しています。（スタッフアバターによる接客はVR版のみで、スマホ・PCブラウザ版ではありません）

□ 銭湯の煙突に登って花火打ち上げ、店舗横の「境界戦機」ロボットの起動など、VRならではのギミック

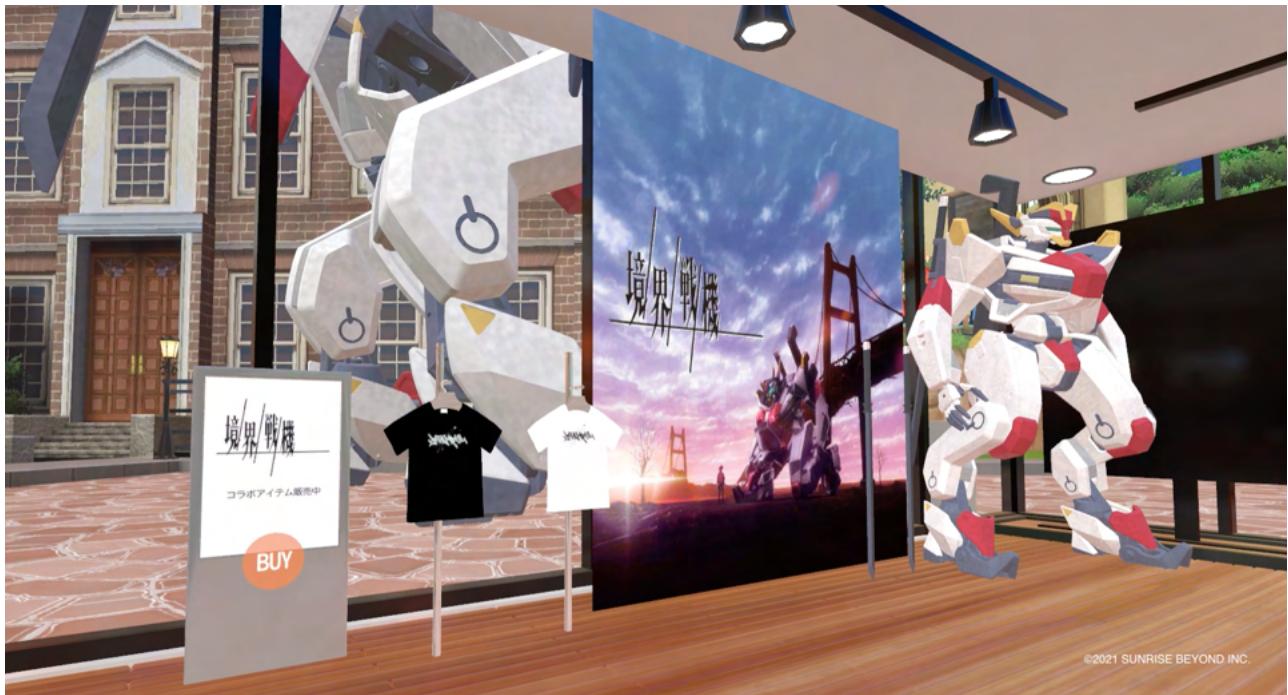
BEAMSのバーチャルショップは、バーチャルマーケット6の中に存在する5つのワールドのうちのひとつ、World Festi-VR “Core”（Core 7）の中のWindmill Townというエリアにあります。BEAMS HARAJUKUの外観をモデルにした店舗に、BEAMS JAPAN（新宿）の提灯のファサードを合体させ、店内2階にはBEAMS JAPANの人気企画「銭湯のススメ。2021」をVRで再現した銭湯空間を設けました。店舗横に仁王立ちする「境界戦機」の主人公機ケンブの等身大フィギュアは、ボタンを押すと作動します。反対側の店舗脇から矢印をたどり、屋上に高くそびえ立つ銭湯の煙突に登ると、夏空に大輪の花火を打ち上げることができます。（いずれのギミックもVR版のみで、スマホ・PCブラウザ版ではありません）



▲ World Festi-VR "Core" Windmill Town (Core 7) にあるBEAMSバーチャルショップ

□ 境界戦機、PUI PUI モルカー、キン肉マン、エデンなど日本の漫画・アニメとのコラボ商品を販売

バーチャルマーケット6の中のBEAMSバーチャルショップでは、全59種の商品を販売しています。そのうち3DCGの商品が7種あり（うち1種は無料）、いずれもVR環境内で使うアバターで、バーチャルにおける自己表現を楽しむためのデジタル商品です。さらに、リアル商品でありながら、バーチャルショップ内で手にとって見られる3DCGで再現した商品を27種ご用意しました。ショップ1階の大きな鏡の前でスタッフと話しながら自分に合わせるなど、現実さながらのショッピングをお楽しみいただけます。BEAMSがデザインしたバーチャルマーケットのオフィシャルTシャツは今回もMerch by Amazonのサービスを通して世界7カ国（日本、アメリカ合衆国、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン）へお届けします。（スマホ・PCブラウザ版でも商品の購入は可能ですが、3DCGアイテムを手に取る操作はVR版のみ可能です）



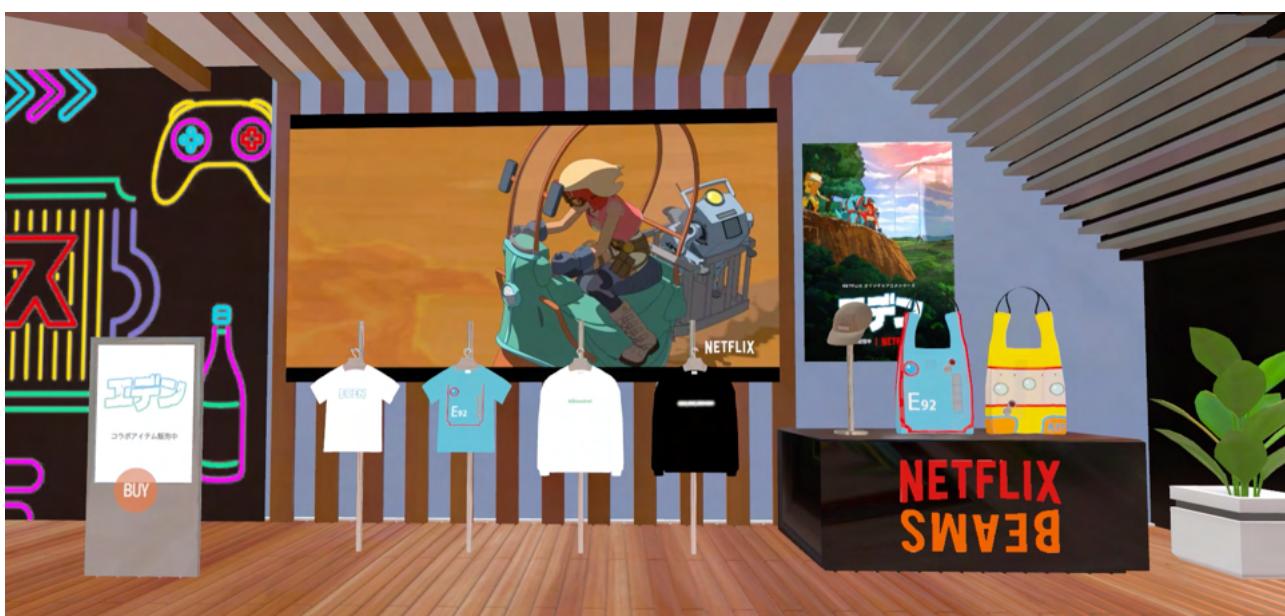
▲ バーチャルマーケット6内、BEAMSバーチャルショップにある新アニメ「境界戦機」の主人公機ケンプの展示と、3DCGで再現されたコラボTシャツ。刀を手にとって遊ぶことができ、外には実物大のフィギュアも。10月のTV放送開始に先駆けた特別なコラボとなった。



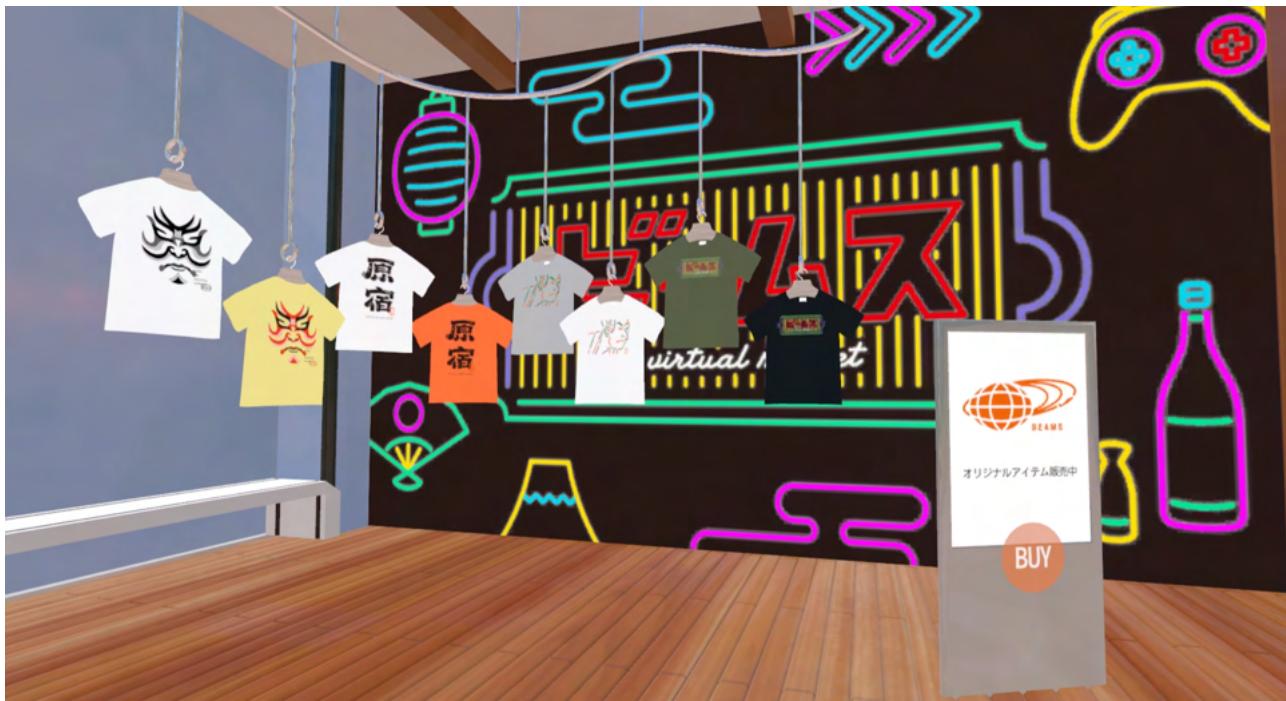
▲ バーチャルマーケット 6 内、BEAMSバーチャルショップで販売される「PUI PUI モルカー」のアバター5種。モルカーの姿でバーチャルの世界を巡ることが可能に。



▲ バーチャルマーケット 6 内、BEAMSバーチャルショップで販売される「キン肉マン」と「ミートくん」のソフビ。3DCGで再現され、お客様が手にとって360°見ることができる。



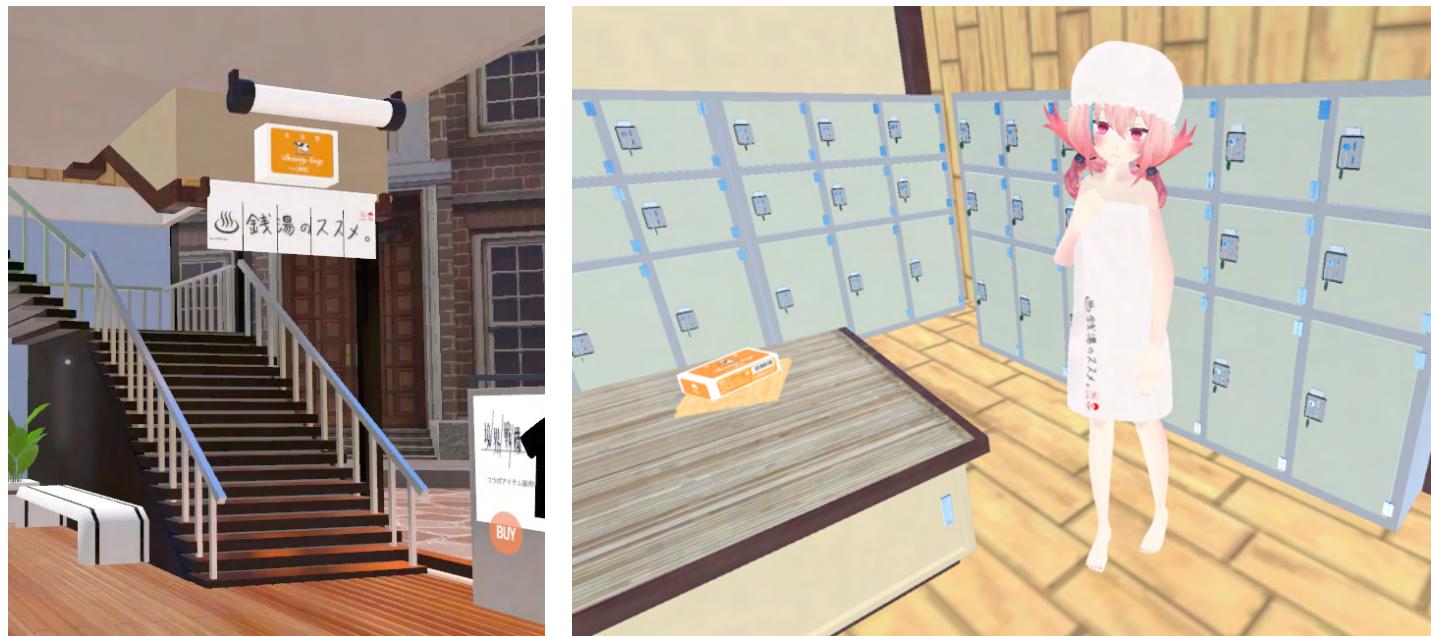
▲ バーチャルマーケット 6 内、BEAMSバーチャルショップで販売されるNetflixオリジナルアニメ「EDEN」とのコラボレーションアイテム7種。3DCGで再現され、お客様が手にとって360°見ることができる。



▲ バーチャルマーケット 6 内、BEAMSバーチャルショップで販売されるイベントオフィシャルTシャツ。和テイストを意識した新デザイン7種が3DCGで再現された。Merch by Amazonを通して7ヵ国で買うことができる。

□ 湯気が立ち昇るバーチャル銭湯で、世界のユーザーと一緒に入浴体験

東京・東上野の銭湯、寿湯で9月まで開催中の人気企画「銭湯のススメ。2021」をバーチャルで再現し、湯けむりに包まれる銭湯体験を、BEAMS JAPANと牛乳石鹼（牛乳石鹼共進社株式会社）のコラボレーションでお届けしています。BEAMS バーチャルショップの2階で番台に立つのは、バーチャルマーケット公式アバター、Vケットちゃん。のれんをくぐった先の脱衣所にあるロッカーを触ると、タオル姿のVケットちゃんに着替えることができます。（3DCGアバター無料提供）漫画家・文筆家ヤマザキマリさんの描き下ろしによる大迫力の銭湯画が見どころの浴室では、お湯を張った浴槽から立ち昇る湯気、湯おかが響く環境音、さらにサウナ室の曇った鏡に落書きができる仕掛けなど、HIKKY社のVR制作技術を駆使した世界観で、世界中のユーザーに日本の銭湯での入浴気分をお楽しみいただいています。屋上にそびえる銭湯の煙突に登ると、ユーザーが自らの操作で花火を打ち上げられる仕掛けになっており、バーチャルマーケット 6 全体のお祭りのテーマを盛り上げています。3DCGで再現した牛乳石鹼の橙箱や「銭湯のススメ。2021」コラボグッズを手にとって見ることができ、実物の購入も可能です。（湯気や環境音、曇り鏡などのエフェクトやギミックはVR版のみで、スマホ・PCブラウザ版ではありません）



▲ バーチャルマーケット 6 内、BEAMSバーチャルショップ 1 階奥の階段を上ると 2 階の「寿湯」へ。無料配布中の「銭湯のススメ。別注Vケットちゃん1号」は、脱衣所のロッカーをタッチして着替えることができる。



▲ バーチャルマーケット 6 内、BEAMSバーチャルショップ 2階の「寿湯」ではヤマザキマリが手掛けた銭湯画を見上げながら入浴を体験できる。湯けむりの中で銭湯体験を楽しめるスポットとしてユーザー間で話題に。



▲ バーチャルマーケット 6 内、BEAMSバーチャルショップ 2階では「銭湯のススメ。2021」のコラボグッズが3DCGで再現され、手にとって細部まで見ることができる。

□ Web to VRでスマホやパソコンのブラウザからアクセス、マルチプレイやボイスチャットも可能（VR機材不要）

URL : <https://vket6.vketcloud.com/?worldid=beamsvket6>

<対応環境>

パソコン

Chrome / Firefox / Safari / Edge等のWebブラウザが使用できるもの

スマートフォン

- Apple iPhoneシリーズ

iPhone6s以降、iPhone SE（第1世代）以降 ※ iPhone6やそれ以前のものには対応していません。

- Android

Android 7.0以降、RAM 3GB以上



▲ HIKKY社が独自開発したWeb to VR（Vket Cloud）を実装し、スマホやパソコンのブラウザから誰もがBEAMSバーチャルショップを体験できる。写真はWeb to VR版の操作画面。

□ 「バーチャルマーケット6」開催概要

名称： バーチャルマーケット6

主催： VR法人HIKKY

会期： 2021年8月14日（土）～28日（土）（計15日間）

会場： VRChat内特設ワールド

ティザーサイト：<https://vket6.v-market.work/>



■ バーチャルマーケットとは

バーチャル空間上にある会場で、アバターなどのさまざまな3Dアイテムや、リアル商品（洋服、PC、飲食物など）を売り買える、世界最大級のVRマーケット。開催期間中は24時間運営されていることから、日本はもとより世界中から100万人を超す来場者を誇る、世界最大のVRイベントです。商品売買の他にも、会場内で乗り物に乗ったり、映画を見たり、音楽ライブに参加するなど、バーチャル空間ならではの“体験”も提供。さらに来場者間で音声によるコミュニケーションが可能で、現実世界と一緒に街を巡っているかのような臨場感が楽しめます。3Dデータ商品の個人間売買を目的に始まった「バーチャルマーケット」ですが、近年では大手企業の参入などによりリアル商品の販売も充実し、VRコマースの新たな可能性を創出しています。

■ 株式会社HIKKY（通称：VR法人HIKKY）について

『最も魅力的なバーチャル世界とアクセスを提供する』

株式会社HIKKYはVR/AR領域における大型イベントの企画・制作・宣伝、パートナー企業との新規事業開発を主業務とするVR法人です。エンタテインメントVRを牽引する注目のクリエイター達をメンバーとして、バーチャル世界の生活圏・経済圏・文化圏の発展と、クリエイターの発掘・育成を目標に設立しました。“誰もが持つクリエイティビティの価値が幅広く認められる世の中を創り出す”ことを目指し、世界で唯一のVRソリューションを提供しています。HIKKYが主催する世界最大のVRイベント「バーチャルマーケット」は、2020年には国際的なVR表彰式「VR AWARDS」のマーケティング部門で最優秀賞、日本の「XR CREATIVE AWARD 2020」で最優秀賞を受賞しました。

代表取締役CEO：舟越靖

本社：〒150-0011 渋谷区東3丁目24-2 恵比寿STビル2F

設立：2018年5月1日

URL：<https://www.hikky.life>

■ 銭湯のススメ。について

牛乳石鹼共進社株式会社とBEAMS JAPANのコラボレーションでお届けする、銭湯の楽しみ方を発信するプロジェクト「銭湯のススメ。」は、第一弾が2019年1月から2月にかけて実施され、第二弾は2021年4月26日より開催中です。今回は『テルマエ・ロマエ』『オリンピア・キュクロス』などの作品で人気の漫画家・文筆家ヤマザキマリさんの描き下ろしによる銭湯絵と、心と身体のウェルネスを意識する若い世代のアクティブなライフスタイルを通して、スポーツとの組み合わせで一層引き立つ銭湯の良さを発信しています。2019年の第一弾では東京・東上野の寿湯を中心に東京都内約550の銭湯を横断して、人気アーティスト長場雄さんが描いた銭湯のイラストを銭湯絵や暖簾のデザインに用い、スタンプラリーやトークショーなどのイベントとあわせて若い世代へ銭湯の魅力をアピールしたことで、「銭湯のススメ。」が、銭湯とそこへ通う動機付けをデザインでつなぎ、衰退しつつある銭湯に社会が目を向けるきっかけをつくったとして、2020年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。

■ 牛乳石鹼共進社株式会社について

1909年（明治42年）の創業以来「美と清潔健康づくりに役立つ」製品を提供し、常に品質第一にものづくりに取り組んできました。

「ずっとかわらぬ やしささを。」の企業理念のもと、お風呂文化の伝承、地域貢献、スポーツ支援を大切にしており、銭湯に馴染みの少ない若者が少しでも銭湯へ足を運ぶきっかけになればと想い、「銭湯のススメ。」を実施します。これからも、数多くのユニークかつ多彩なコンテンツで、日本の古き良き銭湯文化を盛り上げていきます。

■ BEAMS JAPANについて

BEAMSが日本の良さや面白さを世界へ発信するプロジェクトとして2016年にスタート。新宿、渋谷、京都のBEAMS JAPAN 3店舗を拠点に、日本の技術が光るプロダクト、伝統に裏付けされた各地の名品、モダンカルチャーやアートに加え、こだわりの日本ブランドやオリジナルウェアなどファッショナブルアイテムも集積し、日本のモノやコトの魅力を国内外に発信しています。これまでに兵庫県神戸市、大分県別府市、愛知県名古屋市、福島県などの地方自治体や、異業種の企業ともコラボレーションを行い、店頭イベントに加えて商品開発やガイドブックの発行など、数多くのプロジェクトに取り組んでいます。

■ BEAMSについて

1976年、東京・原宿に1号店をオープン。ファッショントライアルスタイルにまつわるあらゆる物を世界中から仕入れ提案するセレクトショップの先駆けとして時代をリードしてきました。コラボレーションを通じて新たな価値を生み出す企画集団としても豊富な実績を持ち、ファッショントリアルの領域を大きく超えて様々なジャンルでクリエイティブなソリューションを提供しています。日本とアジア地域に約170店舗を開拓し、世代を超える多くの人に支持されています。

【BEAMSバーチャルショップに関する報道関係のお問合せ】

株式会社ビームス コーポレートコミュニケーション室 広報担当：木下・原田

E-mail: kinoshita@beams.co.jp / harada.kentaro@beams.jp